

水高同窓会報

第53号

発行所
水沢龍ヶ馬場
水沢高校同窓会
☎0197-24-3151



同窓会長 長野耕定

昨年11月、コロナ禍で見合わせていた関東支部総会が5年ぶりに開催されました。定期的に行われる行事が数年開催できずに間が空く中、山口会長をはじめ役員の皆様の準備に対しての御労苦に敬意を表する次第です。

会場が神田神保町の学士会館なので久しぶり(50年以上前)でJR御茶の水駅から歩くことにしました。明大通りの坂を下りながら、感じたのは、「道幅がこんなに狭かったんだ」ということでした。建物が高くなつたからそう感じたのかも知れませんが、昭和43年ごろ、この地域は度々機動隊と過激派学生達が衝突し投石など騒然としていて、パリの学生街にちなみ『神田カルチェラタン闘争』などと呼ばれていた現場でした。

さらに下ると左に大学4年生の時に墜落事故(私の離陸ミスです)で御世話になった大学病院、さらに右側の細い道の先には山の上ホテル、ここは大学紛争のせいで卒業式が中止となり、ホテルの一室で卒業証書を事務的に書類に押印し授受したホテルです。救いは恩師木村秀政先生が立ち会って頂いたことでした。現在ホテルは明治大学の所有になりましたね。

さらに下ると靖国通りに斜めに抜ける道があります。当時学生デモが毎日のように行われていて、見に行った帰りにこの道に入ったら幅一杯に盾を構えた機動隊と鉢合せ、デモには参加していませんでしたが脇を通り抜けるまで、心臓がバクバクでした。

色々思い出しながら重厚な外壁

の学士会館に到着。工藤副会長から会場の201号室は有名なドラマの中で半沢直樹が部長に土下座させた場面に使われた部屋と聞き、改めて会場をぐるっと見渡してしまいました。駅から会場の部屋まで久しぶりのお上りさんでした。

総会では山口会長以下新しい役員さんが選出されました。今後ともよろしくお願いいたします。講演は元総務省統計局長の大林千一さん(20回生)から御専門の人口動向について世界や日本そして奥州市に至るまで詳しくお話いただきました。次に市職員の亀井帝君(50回生)と佐藤訓久君(51回生)から市の未来に向けた取り組みについての情報提供がありました。蛇足ながら役所では水高卒業生が多数になっている旨のお話もありました。尚、両君はそのまま成田から豪州へ奥州米の売り込みに出発していきました。

今年は昭和100年、戦後80年という節目が重なる年ということ、昭和の時代を振り返る論評が年頭の紙面に目立っていました。

私にとつての昭和は戦後の廃墟から復興し経済大国へ歩み、バブルになりやがてそれが崩壊、そして失われた30年と言われたデフレ経済に続く戦後80年の期間になるでしょう。私は今、戦争を知らない高齢者になり、若い世代と同じく歴史



書など書籍やモノクロの映像で見て戦争を知るだけになりました。ただ、学徒出陣で海軍に入隊した父親から直接聞いた体験などは子供らに伝えていきたいと思っています。どん底から絶頂を成し遂げた昭和日本の再来はあるのでしょうか。

私の70年前は小学1年生、60年前：30年前：いろんな事があったな。会員の皆さんもちよつと振り返ってはいかがでしょう。

御 挨拶



校 長 寒 河 江 和 広

水高同窓会の皆様には、日頃から本校を見守りつつ物心両面から御支援をいただき、教職員を代表いたしまして衷心より感謝申し上げます。

さて、本校に赴任して二年目が終わろうとしておりますが、校内では多くの生徒が自然に挨拶するようになってきました。赴任当初は、コロナ禍により、あまり人との接触を避けることが強調されすぎたのか、生徒が教員や来校者に対して無言ですれ違う場面が多く、昔はこんな水高ではなかったと思った記憶があります。社会に出れば人と人との絆やつながり、先輩や後輩との関係は想像以上に重要であることがわかると思いますので、このような対応力やコミュニケーション能力、社会性といっ

た学力だけでは見ることができない力、最近はこのような力を非認知能力と呼んでいます。水高ではこれらの能力についても手を抜かずしっかりと育んでいきたいと考えております。

話は変わりますが、先日、自分が水高教諭時代に受け持った当時の生徒数名と食事をする機会がありました。会うのは二十年ぶりでしたが、一目見た瞬間から当時の生徒だった頃の様子を思い出し、昔話に興じることができました。今はもう四十路手前となる当時の生徒達も、各方面で活躍しており、うれしくなりました。また、十一月九日には、水高関東地区同窓会が五年ぶりに東京神保町にある学士会館で開催され、その際も当時私の授業を受けていた生徒とお会いす

ることができ、思い出話に花を咲かせることができました。このように同窓会というのは年齢を問わず、会った瞬間に当時にタイムスリップさせてくれる特別な空間なのだと改めて感じました。

その関東地区同窓会の席上で、山口会長から「最近の国の教育は理系人材の創出といったことばかりが話題になっているが、水高生にはもっとリベラルアーツについて学んでほしい」というお話を頂きました。このことについて実は私も同様に感じていたことで、ここ数年、国の高校教育に関する話題と言えば「GIGAスクール構想」とか「DXハイスクール」、学習指導要領や大学入学共通テストに新教科「情報」が追加されるなど、理系に強い人材の育成が前面に押し出されています。そのこと自体は悪いことではないですが、文系的な要素のある学びが若干ないがしろにされ、それが日本社会にも影響を与えているような印象はぬぐい切れません。例えば、最近では日本企業のトップが外国人になったり、日本の科学技術力を駆使した国内有名メーカーが外資系企業に

買収されたりとか、ビジネス経営の分野ではあまりいい話題がありません。高校生はこれから先が見えないVUCAの時代を生きていかねばならないと言われています。将来有望な若者に対して、日本人としてのアイデンティティや自国の歴史、文化芸術、ものの考え方や哲学、論理学、経営学などをしっかりと学ばせ、答えのない課題に対して適切に対応できる力や問題解決能力を身につけさせないと、日本は大変なことになると思っています。ところで、そういう意味で、会長とこのようなお話ができてとてもいい時間を過ごすことができました。関東地区同窓会は二年に一度の開催ですが、地元奥州市で行われる同窓会は毎年八月に開催しておりますので、本会報が届きました水高同窓生の皆様におかれましては、ぜひ参加の予定をお願いしたいと思えます。

同窓会の皆様には、今後とも水沢高校を応援していただきますよう重ねてお願い申し上げますとともに、皆様のこれからの御活躍を御祈念申し上げ、御挨拶いたします。

同窓会総会と今年度の活動について



令和6年度同窓会総会、講演会並びに懇親会は8月10日(土)に水沢グランドホテルにおいて開催されました。今年度の総会・講演会には57名の参加をいただき、「令和5年度事業報告・決算報告」「令和6年度事業計画・予算案」について提案し承認されました。協議として、一般会計の繰越金が減ってきてお

り例年通りの事業の継続が危ぶまれることから、同窓生から広く寄付を募ることが承認されました。同窓会の財源は水沢高校在学中に納めた入会金や会費等でまかなわれており、昨今の郵送代の値上げなどに鑑み、同窓会事業の継続のためにご協力をお願いすることとなりました。また、総会の中で仙台支部村上会長から長野会長、寒河江学校長に対して「第一応援歌の歌詞の訂正について」の依頼文書が手渡され、今後漢字表記を正しいものにしていくこととなりました。(総会議事等については同窓会ホームページに掲載)

総会後の講演会は 脚本家の及川拓郎さん(平成9年卒業 高校49回生)から「物語を演出するということ」と映画とドラマの創り方(の裏側)」と題してご講演いただきました。及川さんは水高時代応援団として活動し、その後早稲田大学演劇研究会で演出を学ばれ、株式会社バンカラフィルムを設立し様々な映画やテレビドラマの監

演題「物語を演出すること」

「映画とドラマの創り方(の裏側)」

講師 監督・脚本家 及川 拓郎氏

平成9年3月卒業 高校49回生



督・脚本を務めており、水高在学時代から今日に至るまでの経緯や、業界の様子など貴重なお話をお聞きすることができました。その後の懇親会は67名と参加者が増え、講演会講師の及川さんの同級生も多く参加し会を盛り上げていただきました。最後は元応援団リーダーの方々の方々のタクトにより参加者全員で校歌を高らかに歌い閉会となりました。

新型コロナウイルスが収まりつつあり、昨年に引き続き対面で開催することができ、当たり前のように毎年行われていた総会・懇親会が、世代を超えた交流ができる貴重な機会だとあらためて感じる事ができました。また、支部活動については11月に関東地区の総会・懇親会が開催されましたが、盛岡、仙台支部

につきましては開催見送りとなっております。

同窓会総会は例年8月第2週の週末に合わせて実施しております。同総会ホームページ等でお知らせしますので、お知り合いの方にもお声がけいただき是非ご参加ください。また、在校生の活動の様子は水高ホームページの「note」をご覧ください。詳しく載っていますので、時々チェックしていただければ幸いです。

(本部事務局長

佐々木明志・S57年卒)



第21回水沢高等学校関東地区同窓会総会開催

昨年11月9日、学士会館で、総会を開催しました。70名の皆さんが参加。同窓会本部から長野耕定会長、寒河江和広校長、佐々木明志先生にご出席頂きました。また、奥州市や長野県からも同窓生が駆けつけてくれました。

会場の学士会館は、昭和3年に建てられた歴史的建築で、国の登録有形文化財であり「我が国大学発祥の地(東京大学発祥の地)」「日本野球発祥の地」「新島襄生誕の地」に立地しています。また、「半沢直樹」など数々のテレビドラマに登場してきました。

開会にあたり、関東地区同窓会山口光会長から「コロナ禍が明け、5年ぶりに皆様とお会いする日を迎えることができました。関東地区同窓会は、発足から48年を迎えました。約半世紀に亘り、同窓生の交流の場として活動が続けてきました。近年、ウクライナやガザ地区の紛争、能登半島地震や豪雨災害など自然災害の頻発、先の総選挙結果のように政治の先行き不

透明な状況など、国内外ともに不安定な状況にあります。が、関東地区同窓会は情報のナショナルハブセンターとして、同窓会の皆様や水高生に、国内外の情報をお届けしてゆきたい」との挨拶がありました。

特別講演では、昭和43年卒で元総務省統計局長の大林千一さんから「人口の動向を考えるー日本、世界、そして奥州市」と題して講演を頂きました。OECD加盟国の人口動向、人口と経済力、我が国の人口減少の要因など、統計数値から説明頂いた。また、岩手県の人人口動向について、教育・行政・商業などが集積する盛岡市や新たな製造業が立地している北上市、金ケ崎町、一関市などでは増加しているが、奥州市や花巻市など産業構造に変化がない市町村では減少しており、大きく二つのグループに分かれるとの説明がありました。この講演の後、奥州市政策企画部の亀井帝さん(平成10年卒)と佐藤訓久さん(平成11年卒)から「奥州

市未来羅針盤図」の取組について説明を受けました。お二人は、講演終了後、奥州市産米輸出のためオーストラリアへ向かうとのこと。出席者からの「頑張ってください」との声に送られ、成田空港へ向かわれました。

懇親会では、皆さん久しぶりの再会で話が尽きない様子でしたが、元応援団長のタクトによる校歌斉唱とエールで散会しました。



現役生の活躍



本県高校から数人、金メダルを掲げる本明選手

本明選手は、岩手県立本明高等学校の柔道部所属。高校2年生で、身長175cm、体重75kg。得意技は、大内股、大腰、大股。高校時代、インターハイで団体優勝に貢献。現在は、全日本学生選手権で活躍中。

岩手国体契機 強化実る

関係者喜び「世界で発揮を」



岩手国体の中央に上がり、成績を伸ばす本明選手

本明 頂点駆け登る
岩手日報 2024年5月14日付

本明 頂点駆け登る



全3課題を唯一 攻略 A男子

本明選手は、岩手県立本明高等学校の柔道部所属。高校2年生で、身長175cm、体重75kg。得意技は、大内股、大腰、大股。高校時代、インターハイで団体優勝に貢献。現在は、全日本学生選手権で活躍中。

ボルターユース日本選手権盛岡大会

ボルターユース日本選手権盛岡大会。本明選手は、男子A級で優勝。これは、本明選手がボルターユース日本選手権で唯一の優勝者となった。

ウエイトリフティング部

男子61キログ級 佐藤 大会新V
胆江日日新聞 2024年6月6日付



61キログ級 佐藤(水沢) 大会新V

佐藤選手は、水沢高等学校のウエイトリフティング部所属。高校2年生で、身長165cm、体重60kg。得意技は、スクワット、ベンチプレス、デッドリフト。高校時代、インターハイで団体優勝に貢献。現在は、全日本学生選手権で活躍中。

文芸・短詩部
水沢高が全国優秀賞
岩手日報 2025年1月1日付

青春俳句 感性輝く

水沢高が全国優秀賞



水沢高等学校の文芸部が、全国優秀賞を受賞した。これは、水沢高等学校の文芸部が、全国優秀賞を受賞した。

6年連続、個人も入賞入選

水沢高等学校の文芸部が、6年連続で個人も入賞入選を果たした。これは、水沢高等学校の文芸部が、6年連続で個人も入賞入選を果たした。

同窓生の活躍

奥州出身大学生の活躍伝えたい

奥州出身大学生の活躍伝えたい 吉田未来さん
胆江日日新聞 2024年8月24日付

水沢出身で中央大学理工学部3年の吉田未来さん(21)は奥州市と連携し、日本各地で活躍している市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。「市民記者」として、取材しまとめた記事を書き、ホームページ(H P)で公開。大学生の取り組みや想いを伝え、目標に向かって頑張る中高生に先輩からのメッセージも届ける。(河東田ひかり)

水沢市、水沢高校卒業した吉田さん。中央大学は大学1年生の時に奥州市と連携し、市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。今年4月、奥州市と連携し、市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。今年4月、奥州市と連携し、市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。



吉田未来さん(中央大)企画、取材執筆



市民記者として奥州市出身大学生を取材し、まとめた記事を書き、ホームページ(H P)で公開。

「奥州市出身大学生の活躍を伝える」をテーマに、奥州市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。今年4月、奥州市と連携し、市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。今年4月、奥州市と連携し、市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。

市と連携、公式HPに掲載 中高生へエールも

スタンドアップパドルボードを通じて地域振興に取り組む 植田恵美さん
岩手日報 2024年9月4日付

スタンドアップパドルボード(SUP=サップ)を通じて地域振興に取り組む

植田恵美さん(59)



奥州市で昨年「サ・プ・ル」に「サ・プ・ル」を創設し、奥州市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。今年4月、奥州市と連携し、市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。今年4月、奥州市と連携し、市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。

奥州市で昨年「サ・プ・ル」に「サ・プ・ル」を創設し、奥州市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。今年4月、奥州市と連携し、市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。今年4月、奥州市と連携し、市出身の大学生をリポートするプロジェクトを始めた。

(奥州市・千原陽介)

内閣府のエイジレス・ライフ実践事例に選ばれた 及川征記さん
岩手日報 2024年10月24日付

内閣府のエイジレス・ライフ実践事例に選ばれた



及川征記さん(85)

各地で講演し、得意のイラストや文芸活動も多く「毎日がトを交えて自身の子育てや職業、おもしろい」と日々を笑って暮らす。若き日の経験は「年齢を気にせず、楽しむこと」を伝える。若き日の経験は「年齢を気にせず、楽しむこと」を伝える。若き日の経験は「年齢を気にせず、楽しむこと」を伝える。



後輩も頑張っています



最近3年間の進路状況

学校名等	卒業年	R6	R5	R4	学校名等	卒業年	R6	R5	R4	学校名等	卒業年	R6	R5	R4	学校名等	卒業年	R6	R5	R4
北見工業大			2		防衛大学校		1			千葉商科大			1	1	金沢学院大				1
北海道教育大	6	4	2		岩手農業大学校		1			中央学院大				1	帝京科学大				2
小樽商大	1				県立産業技短	7	1	4		帝京平成大			1	1	中京大			1	
室蘭工大	1	2	3		東北職能大学校		1			東都大			1	1	鈴鹿医療大			1	
弘前大	12	6	8		合計	10	1	4		青山学院大	1				名古屋芸術大				1
岩手大	17	23	30		札幌学院大			3		桜美林大	1		1		名古屋造形大				1
東北大	4	3	3		北海学園大			1		大妻女子大	1				立命館大			1	
宮城教育大	3	3	2		北海道科学大	8				学習院大				1	関西外国語大	1			
秋田大	3	6	4		北海道情報大			1		北里大				2	近畿大	1			
山形大	10	9	6		日本医療大			1		工学院大			1		摂南大			1	
福島大	8	5	5		肯森大			1	1	国際基督教大				1	関西学院大			1	
茨城大			1		八戸学院大				1	国士館大				1	吉備国際大			1	
筑波大	1	1	1		八戸工大	2	3	2		駒沢大	3				合計	203	181	215	
宇都宮大	5	6	1		弘前学院大			1		芝浦工大	2	3			岩手県大宮古短	8	3	5	
群馬大	6	3	3		弘前医療福祉大	1	1	1		昭和薬科大			2		岩手県大盛岡短	2	3	1	
埼玉大	2	2	2		岩手医大	10	8	8		白百合女子大			2		山形県米沢女短	2	3	3	
千葉大	2	2			岩手保健医療大	1	2	4		杉野服飾大				1	会津大短大部	4		3	
電気通信大	3	1	1		富士大			1	1	成蹊大			2		大月短	5	2		
東京芸術大			1		盛岡大	11	12	25		成城大	1				合計	21	11	12	
東京農工大		1			石巻専修大	6	5	5		専修大			2	2	修紅短	1			
新潟大	1				尚絅学院大				5	創価大			1		盛岡大短大部	1	1	1	
富山大		1			仙台大	2	1	2		大東文化大	5			2	仙台青葉学院短	1			
金沢大	1	1			東北医科薬科大	3	4	3		拓殖大			1		川口短	1			
静岡大	1		1		東北学院大	34	23	22		多摩大			1		国学院栃木短			1	
名古屋工業大	1				東北工大	19	14	9		多摩美術大				1	東京交通短			1	
広島大			1		東北生活文化大			2		中央大	4	4	4		関西外大短大部	2			
宮崎大			1		東北福祉大	19	13	10		津田塾大	1		1		合計	6	3	2	
琉球大			1		東北文化学園大	6	1			帝京大	3	1	2		県立一関高等看護	6	2	7	
合計	88	81	77		宮城学院女子大	7	8	5		東海大	5	7	10		県立宮古高等看護			1	
はこだて未来大		1			仙台青葉学院大	4				東京経済大			1		盛岡看護医療大学校	2	1		
名寄市立大	2	1	2		東北芸術工大	2	1	3		東京工科大	1	4	1		花巻高等看護			1	1
青森県立保健大	2	1	2		秋田看護福祉大	1	3	1		東京工芸大			1		仙台医療附属看護助産	4			
青森公立大	2	1	1		日赤秋田看護大			1	2	東京農大	1		1		東北労災看護	4			
岩手県立大	12	12	12		ノースアジア大			1		東京薬科大			1	1	気仙沼市立看護専門	1			
宮城大	3	4	4		医療創生大			2		東京理大	1				秋田県立衛生看護				
秋田県立大	5	4	1		国際医療福祉大	8	2	2		東邦大			1		いわき市医療看護			1	
秋田公立美大			1		白鷗大			3		東洋大	3	3	1		茨城県きぬ看護			1	
前橋工科大		3			群馬パース大	1		4		二松学舎大			1		横浜医療附属看護			1	
高崎経大	4		3		高崎健康福祉大	1				日本大	4	10	2		岩手リハビリテーション学院			4	
東京都立大			1		高崎商科大	1				日本社会事業大	2		3		国際医療福祉専門			1	
神奈川県立保健福祉大	1				浦和大			1		日本獣医生命科学大			2		山形医療技術専門			1	
横浜市立大	1				城西大			1		日本女子大	1		1		大宮歯科衛生士	1			
新潟県立大	2				城西国際大			2		日本女子体育大	1				英メディカルケア	1			
長岡造形大			1		尚美学園大			1		法政大			3		東北保健医療専門	1			
福井県立大	1				駿河台大	1		2		武蔵野大			2		宇都宮歯科衛生士専門	1			
都留文科大	3		4		東京国際大	2				明治大	2	1	2		その他専門学校	7	6	12	
長野大			2		獨協大	1		1		明治学院大			1		合計	28	10	31	
長野県立大	1				日本工業大			1		明治薬科大			1		公務員			4	
静岡県立大			1		平成国際大			1		立正大	3				民間就職			1	
福知山公立大	1				日本医療科学大	2		2		早稲田大			1		合計	0	5	0	
奈良県立大	1				神田外語大	2	2	2		東京未来大				1					
島根県立大	1				敬愛大			1		麻布大				1					
高知工科大	1				淑徳大			1		神奈川工科大			1	4					
高知県立大	1				千葉科学大			1		新潟医療福祉大			1	2					
宮崎公立大		1			千葉工大			1	6	新潟食料農業大			1	2					
合計	44	29	34							金沢工大				2					

令和6年度部活動諸大会記録

運動

県大会ベスト8以上

剣道部

・高校総体県大会
【女子団体トーナメント】
2回戦 水沢〇3-11×花巻東
3回戦 水沢〇0-15〇花巻北

女子団体戦

1回戦 水沢〇2-11×釜石
2回戦 水沢〇0-15〇福岡
ベスト8

女子団体戦

1回戦 水沢〇〇×盛岡市立
2回戦 水沢〇〇×一関修紅
ベスト8

サッカー部(男子)

・高校総体県大会
2回戦 水沢 3-0 一関一
3回戦 水沢 1-0 盛岡北
準々決勝 水沢 1-2 江南義塾
・全国高等学校サッカー選手権大会岩手県大会選抜大会県大会
2回戦 水沢 13-0 千歳・水沢農業・金ヶ崎合高
3回戦 水沢 4-0 福岡・北桜・葛巻合同
準々決勝 水沢 0-12 遠野
ベスト8

・第59回岩手県高等学校新人サッカー大会
2回戦 水沢 2-0 花巻北
3回戦 水沢 1-0 黒沢尻北
準々決勝 水沢 0-15 遠野
ベスト8

サッカー部(女子)

・第75回岩手県高等学校総合体育大会
準決勝 水沢 1-1 (PK2-4) 不来方
3位決定戦 水沢 2-1 花北青雲 第3位
・第33回全日本高等学校女子サッカー選手権大会岩手県大会
予選リーグ 水沢 4-1 花北青雲
水沢 0-4 不来方

※予選リーグ第2位 県全体では第3位
・第59回岩手県高等学校新人サッカー大会
準決勝 水沢 2-0 不来方
決勝 水沢 0-15 専修大学北上 第2位

バスケットボール部(女子)

・高校総体県大会
2回戦 水沢 149-4 釜石商工
3回戦 水沢 69-58 盛岡第二
準々決勝 水沢 59-67 盛岡市立
新人大会県大会
2回戦 水沢 95-21 高田
3回戦 水沢 65-47 花巻東
準々決勝 水沢 84-54 水沢第一
準決勝 水沢 63-67 一関修紅
第3シード決定戦 水沢 71-89 白百合
第3位

・選抜大会県大会
1回戦 水沢 52-83 一関修紅
ベスト8

バドミントン部

・第76回岩手県高等学校総合体育大会バドミントン競技団体戦女子
2回戦 水沢 3-0 水沢商業
3回戦 水沢 3-0 大船渡
準々決勝 水沢 1-3 一関第二
団体戦男子
2回戦 水沢 3-0 盛岡北
3回戦 水沢 3-0 水沢第一
準々決勝 水沢 3-0 一関第一
準決勝 水沢 0-3 前沢
第3位

・第53回東北高等学校バドミントン選手権大会
男子学校対抗
1回戦 水沢 0-3 聖ウルスラ学院英智
(宮城県)
D1 遠藤大悟 山崎遼 0-2
D2 佐藤昊一 菅原龍輝 0-2
S1 白田悠成 0-2
S2 川原直人
S3 千田絃喜

・第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会

ジュニアの部岩手県代表選考会
男子ダブルス1次トーナメント
2回戦 中村洗斗 千田絃喜 2-0 千歳中
3回戦 中村洗斗 千田絃喜 2-0 黒沢尻北
準々決勝 中村洗斗 千田絃喜 1-2 盛岡市立
・第64回岩手県高等学校新人バドミントン大会
男子個人対抗ダブルス
2回戦 千田絃喜 中村洗斗 2-0 花北青雲
3回戦 千田絃喜 中村洗斗 2-1 釜石
準々決勝 千田絃喜 中村洗斗 0-2 花北青雲
ベスト8

ソフトテニス部

・第34回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス選手権大会
兼ハイスクールジャパンカップ予選会
【ダブルス】
渡邊夏姫・渡邊侑莉
第3位 東日本選手権大会出場権獲得
(7月20・21日 千葉県白子町)

(シングルス)

渡邊夏姫 第2位
・第76回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技
【男子】
【団体戦】
2回戦 3-0 盛岡中央
3回戦 2-0 北上翔南
4回戦 0-2 黒沢尻北
ベスト8
【女子】
渡邊夏姫・渡邊侑莉 優勝
※渡邊夏姫は2年連続の優勝
東北高等学校選手権大会出場
東北総合スポーツ大会選考大会出場
インターハイ出場

【団体戦】
2回戦 3-0 久慈東
3回戦 2-0 水沢商
4回戦 1-2 一関学院
ベスト8
・第31回全日本シングルスソフトテニス選手権大会
渡邊 夏姫 (27名参加、岩手県から6名参加)
1回戦 3-4 菊次 萌花 (白鷗大)
・第67回東北高等学校ソフトテニス選手権大会
渡邊夏姫・渡邊侑莉出場
1回戦 4-1 小野・小田桐 (青森・下山学園)

2回戦 2-4 西山・山崎 (山形・山形西)
・第69回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技
【男子】
【個人戦】
村上翔真・田中凌空
1回戦 4-2 佐藤・小野寺 (一関工)
2回戦 4-3 佐々木・下河原 (岩手)
3回戦 4-1 阿部・菊池 (花巻南)
4回戦 4-1 白澤・久保 (盛岡工)
準々決勝 0-4 千田・高橋 (黒北)

【女子】
【個人戦】
渡邊侑莉・柴田夏帆 第3位 (ベスト4)
2回戦 4-3 及川・佐藤 (千歳)
3回戦 4-1 佐々木・花巻 (盛岡二)
4回戦 4-0 田頭・工藤 (盛岡三)
5回戦 4-1 三浦・及川 (一関学院)
準決勝 2-4 阿部・柴田 (一関学院)
【団体戦】
2回戦 3-0 軽米
3回戦 2-1 花北青雲
4回戦 0-2 一関学院
ベスト8

・第56回岩手県高等学校選抜インドアソフトテニス大会
【女子】
【個人戦】
渡邊侑莉・柴田夏帆
1回戦 2-1 大船渡
2回戦 2-1 高田
決勝リーグ
第1対戦 2-1 千歳
第2対戦 2-1 盛岡商
第3対戦 0-3 一関学院
第2位、東北インドア大会出場権獲得

・第79回東日本ソフトテニス選手権大会
渡邊夏姫・渡邊侑莉出場
1回戦 1-4 染井・齋藤 (東京都・ベスト)
令和6年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会 (インターハイ)
渡邊夏姫・渡邊侑莉出場
2回戦 4-1 土井・吉田 (長崎県・長崎東)
3回戦 0-4 岩田・溝井 (神奈川県・日大藤沢)

・第76回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技

卓球部

・第76回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技

・第76回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技

・第76回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技

・第76回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技

【女子】

・学校対抗
2回戦 水沢 3-0 盛岡スコレ
3回戦 水沢 3-0 北桜
4回戦 水沢 0-3 盛岡二
第70回岩手県新人大会卓球競技

男子 第6位
女子 第2位
・スポーツクライミングいわてカップ2024
リード 第1位 平瀬太誠 本明 佳
ボルダー 第1位 平瀬太誠 第3位 本明 佳
第12回 リードユース日本選手権岩手盛岡大会
ユースA
男子 第8位 本明 佳
第10回ボルダーユース日本選手権いわて盛岡大会
ユースA
男子 第1位 本明 佳
8/26・8/27に中国貴陽で行われる世界大会への参加

・県民体育大会 スポーツクライミング
団体選手権会ボルダー少年男子
第1位 水沢高校(本明 佳 平瀬太誠)
リード少年男子
第1位 水沢高校(本明 佳 平瀬太誠)
第51回東北総合体育大会スポーツクライミング競技
少年男子の部 第1位 本明 佳 平瀬太誠
(国民スポーツ大会出場権獲得)
・国民スポーツ大会
少年男子 ボルダー 第4位 本明 佳 平瀬太誠
IFSC クライミングユース世界選手権2024
ボルダー 第6位 本明 佳
第15回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手
権大会岩手県予選
男子 ボルダー 第3位 小原舞人
女子 ボルダー 第2位 三浦 舞
全国大会(12月21日22日加須市) 出場権獲得者
男子 ボルダー 本明 佳 平瀬太誠は推薦出場
女子 ボルダー 三浦 舞
IFSCクライミングユースアジア選手権大会2024
インド ジャムシュエブル
ボルダー 第8位 本明 佳
S.C.J.T 2024
ボルダー 第4位 男子第8位 本明 佳
第15回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手
権大会
男子リード 第8位 本明 佳
男子団体 第2位 水沢高等学校(本明 佳 平瀬太誠)

・高校総体県大会
男子 第3位
女子 第2位
・新人大会県大会

・学校対抗
2回戦 水沢 3-1 葛巻
3回戦 水沢 3-1 盛岡四
4回戦 水沢 3-1 盛岡三(決勝リーグ進出)
決勝リーグ(ベスト4による東北選抜決定戦)
水沢 2-3 久慈
水沢 1-3 盛岡一
水沢 0-3 専修大学北上

・リレー種目
男子400mフリーリレー決勝(村上巴琉
菊池克己 加藤周良 日高遼介) 5位東北大会
男子400mメドレーリレー決勝(加藤周良
菊池克己 渡邊理央 日高遼介) 5位東北大会
女子400mメドレーリレー決勝(菅野実咲子
藤枝英恵 外山遼愛 山崎桃子) 8位東北大会
個人種目
外山遼愛 400m自由形決勝7位(東北大会)
200m自由形決勝7位(東北大会)
菊池克己 200m平泳ぎ決勝6位(東北大会)
100m平泳ぎ決勝5位(東北大会)
加藤周良 200m背泳ぎ決勝4位(東北大会)
100m背泳ぎ決勝5位(東北大会)
日高遼介 50m自由形決勝6位(東北大会)
100m自由形決勝7位(東北大会)
村上巴琉 400m個人メドレータイム
決勝6位(東北大会)
200m個人メドレー決勝8位
藤枝英恵 200m平泳ぎ決勝8位(東北大会)
第62回岩手県高等学校新人大会水泳競技全競技タイ
ム決勝(短水路)
リレー種目
男子400mメドレーリレー(村上巴琉
千葉真太郎 田澤智志 米沢優翔) 5位
男子400mフリーリレー(菊池若一郎
米沢優翔 田澤智志 村上巴琉) 5位
個人種目
村上巴琉 100mバタフライ 5位
200m個人メドレー 5位
田澤智志 400m個人メドレー 7位
200m個人メドレー 6位
200m平泳ぎ 6位
100m平泳ぎ 6位
藤枝英恵

・東北大会・全国女子大会・インターハイ出場
男子学校対抗 第2位
55kg級 第1位 及川 裕雅(東北大会出場)
61kg級 第1位 佐藤 煌桐
第2位 鈴木 太陽
第3位 高橋 幸明
第4位 熊坂 竜馬(東北大会出場)
第5位 熊坂 竜馬(東北大会出場)
67kg級 第2位 熊坂 竜馬
73kg級 第2位 石母田 楓
81kg級 第3位 菊池 康太
102kg級 第1位 千田 努
(東北大会・インターハイ出場)
・第59回岩手県高等学校新人大会
男子
学校対抗 優勝 2年ぶり6回目
55kg級 第1位 及川 裕雅
61kg級 第2位 高橋 幸明
67kg級 第2位 小野 祐大
73kg級 第1位 鈴木 太陽
81kg級 第3位 菊池 康太
女子
49kg級 第1位 佐藤 葉那
第6回岩手県高等学校選抜大会
1年生の部
男子 49kg級 第1位 佐藤 葉那
55kg級 第1位 及川 裕雅
61kg級 第1位 高橋 幸明
67kg級 第2位 小野 祐大
73kg級 第1位 鈴木 太陽
81kg級 第3位 菊池 康太

・令和6年度全国高等学校選抜大会岩手県予選
男子
55kg級 第1位 及川 裕雅
61kg級 第1位 佐藤 煌桐
73kg級 第2位 石母田 楓
102kg級 第1位 千田 努

陸上競技部

・高校総体県大会
男子200m 佐藤 友星 準決勝進出
男子4x400m 準決勝進出
佐藤 友星・遠藤 光・佐々木 将成・
藤原 裕己・米澤 礼利・高橋 里枝
・県新人大会
男子100m 四谷 和輝 出場・須藤 賢亮 出
場・千葉 蓮 B決勝進出
男子4x100m B決勝進出
井面 杏哉・千葉 蓮・四谷 和輝・須藤 賢
亮
男子4x400m 決勝進出8位
米澤 礼利・四谷 和輝・千葉 蓮・須藤 賢
亮
女子4x100m 決勝進出6位
佐藤 風花・ジャコネティ 舞華・高橋 怜
愛・佐藤 美音
・みちのく春季陸上一周大会
男子4x400m 第2位
佐藤 友星・佐々木 将成・遠藤 光・
藤原 裕己・米澤 礼利・四谷 和輝

・水泳部
第76回岩手県高等学校総合体育大会水泳競技
男子団体 入賞得点数 5位

ウェイトリフティング部

・高校総体県大会
女子
49kg級 第2位 佐藤 葉那
55kg級 第1位 安藤 詩音
59kg級 第1位 千葉 樹乃
64kg級 第1位 小野寺 美羽

山岳部

・高校総体県大会
男子 第3位
女子 第2位
・新人大会県大会

水泳部

・水泳部
第76回岩手県高等学校総合体育大会水泳競技
男子団体 入賞得点数 5位

ウェイトリフティング部

・高校総体県大会
女子
49kg級 第2位 佐藤 葉那
55kg級 第1位 安藤 詩音
59kg級 第1位 千葉 樹乃
64kg級 第1位 小野寺 美羽

文 化

県大会ベスト8以上

書道部

・第22回岩手県高等学校書道作品コンクール
奨励賞 岩淵 滴 (ボードレル詩)
栄沢 優那 (登鶴鶴楼)

ホッケー

・第19回全国高等学校選抜アイスホッケー大会
菊池 洗成

空手

・2024国際親善空手道選手権大会
型15歳-34歳女子 準優勝 小原 一花

・第3回全国高等学校女子ウエトリフティング競技会
金沢大会
55 kg級 第23位 安藤 詩音
59 kg級 第7位 小野寺 美羽
第15位 千葉 樹乃

・令和6年度全国高等学校総合体育大会
女子64 kg級 第6位 小野寺 美羽
男子61 kg級 第18位 佐藤 煌桐

・第51回東北総合スポーツ大会
55 kg級 第6位 及川 裕雅
61 kg級 第3位 佐藤 煌桐

・第25回高校生国際美術展
岩手県知事賞 岩淵 滴 (ボードレル詩)
奨励賞 栄沢 優那 (登鶴鶴楼)

・第29回全日本高校・大学生書道展
優秀賞 (漢字) 岩淵 滴
準優秀 (調和体) 岩淵 滴
(漢字・調和体) 米沢 優那
(漢字) 宮部倫代
(漢字) 小野寺 楓果
(漢字) 菊池 礼徒

・第47回岩手県高等学校総合文化祭演劇部門発表会・
第50回 岩手県高等学校演劇発表大会
優秀賞

写真部

・令和6年度 県高文連写真専門部主催
第15回夏季写真コンテスト
ようこそ1組へ 千葉 唯花 最優秀賞
花見ライブ 竹内 ひより 優秀賞

・令和6年度第47回岩手県高等学校総合文化祭写真専門
第43回岩手県高等学校写真展
疑問 植村 遼太 優良賞
No.1 菅原 可菜 優良賞

・令和6年度 県高文連写真専門部主催
第3回秋季写真コンテスト
何しに来たの? 菅原 可菜 最優秀賞
もう少しを 植村 遼太 優秀賞
マイペース 菅原 可菜 優秀賞
秋色の君 及川 木乃葉 優秀賞

文芸・短詩部

・第5回星の俳句コンテスト
中高生の部
佳作 及川 華凛 私とは彗星かもしれないんだ
佳作 高野 晴 星月夜サーピスエリアでスト
レッチ

・令和6年度岩手県高校生文芸コンクール
俳句部門
優秀賞 引地 佳歩
夏の星サーカス去りし杭の穴／丸刈りに頭蓋

演劇部

・第47回岩手県高等学校総合文化祭演劇部門発表会・
第50回 岩手県高等学校演劇発表大会
優秀賞

のかたち青田道／金脈の果てたる山の毛虫か
な
高野 晴
春の日の女神の銅像に涙り／百円の水草食り
食う金魚／冬の空口笛吹けぬ散道
及川 真聖
弟のつまづく九九や初嵐／翡翠の去りて水の
音消える／青郎忌やと気づいた父の嘘

随筆部門
優秀賞 佐藤 明彩「赤い靴下は履かない」
第39回全国高等学校文芸コンクール
文芸部誌部門
優良賞 「煌(きらめき)」第二十一号

小説部門
入選 高橋 祐加里「おばあちゃんと林檎」
第27回俳句甲子園(全国高等学校俳句選手権大会)
北上大会敗退
北上大会最優秀句
菊池 悠斗「樺太の錆びた鉄塊啖く」兼題 薊
※授句審査(事前に提出した15句(5名×3句)で
審査)で全国大会出場決定

第27回俳句甲子園(全国高等学校俳句選手権大会)
全国大会
団体 第3位
敗者復活戦(1位通過)
水高の句「休暇果つ濁水を吐き出す花瓶」
決勝リーグ(Aブロック)
水沢 2-1-3 名古屋高校A
水沢 2-1-3 開成高校
個人 入選 高野 晴
「人形の心臓作りたし鶏頭」兼題 鶏頭
第27回神奈川大学全国高校生俳句大賞
団体賞
団体優秀賞(3校) ※応募高校数 286校中
水沢高等学校・横浜翠嵐高等学校・
名古屋高等学校
個人賞
選者賞 神野紗希賞
及川 華凛
砂の持つ星の記憶や夏近し／地球から溢れた
空やラムネ玉／彗星を捕まえておく虫籠

囲碁・将棋部

湖の底の祖父の庭／秋風鈴子規の影ある文机
引地 佳歩
ホルン重し夕焼吸って吸って吐く／娘役の筋
張った手や能始／花筏重力浮力見え隠れ
囀りの満ちて地軸の不安定／五月間蟬人形の
鼻の穴／ただ蒼き我が影のあり大夏野
榮転の父や鯉鯉鯉／物置の祖父のギター
や春の庭／枝豆や会津訛りの祖父と父
及川 真聖
蛍光ペンのインク漏れ出す熱帯夜／サイレン
も生活の音鉄風鈴／冬深しパイプ椅子の軋む
音

軽音部

・第47回(令和6年度) 岩手県高等学校総合文化祭
第24回軽音楽発表会
優良賞 バンド名・秋雨前線

かるた

・第31回岩手県高校かるた大会(第47回岩手県高等学
校総合文化祭小倉百人一首かるた部門)
第1位 千田 大耀
第6位 鈴木 沙也子
第7位 千田 菜結奈



[関東支部からのお知らせ]

関東地区同窓会(関東支部)では、概ね二年に一度、同窓会総会を開催しています。昨年11月、21回目の総会を開催しました。(4頁参照)

今回は、来年秋に開催予定です。

開催の案内は、関東7都県(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県)在住の同窓生の皆さんに郵送するほか、同窓会ホームページ(下記のURL)に掲載します。同窓会運営委員がfacebookでも情報発信していますのでご覧ください。

関東地区には、住所の異動により「所在不明」となり、同窓会の情報をお届けできない同窓生が多くいらっしゃると思われます。住所の異動が生じた場合は、同封の届出用紙(FAX)や下記のメールアドレスにお知らせください。また、同窓会報や総会開催案内が届いていない同窓生や、関東圏外から転入された同窓生をご存知の方は、その同窓生に異動の連絡を下さるようにお伝えください。

同窓会ホームページ：<https://www.imizuko.com>

連絡メールアドレス：webinfo@imizuko.com

白亜の学び舎を築立って41年
還暦だよ！全員集合!!

昭和59年(1984年3月)卒同窓会

日時/2025年8月14日(木) 15:00~19:00

場所/プラザイン水沢

会費/10,000円

詳細はコチラ →



岩手県立水沢高等学校 昭和59年卒同窓会発起人会
問い合わせ 090-7522-6023(瀬川 健)

水沢高校「note」のお知らせ

水沢高校では、「note」を用いて、学校での生徒の活動の様子を発信しています。学校行事や部活動、探究活動、理数科の教育活動を紹介する「理数科通信」等、学校の取り組みを掲載しております。

水沢高等学校のホームページ(<https://www2.iwate-ed.jp/msw-h/>)の「note」からお入りいただくか、スマートフォン等で下記の「note水高トップページ」のQRコードを読みとっていただくことでご覧いただけます。ぜひ、ご覧ください。

こちらは、「理数科通信第4号」です。

8月に神戸で開催された「令和6年度スーパーサイエンスハイスクール(SSH)生徒研究発表会」の生徒たちの様子を紹介しています。



note水高トップページ



令和 6 年度激励金交付報告

今年度も、水高生が運動部、文化部ともに大活躍しました。九州で開催された「北部九州総体(インターハイ)」に、ウエイトリフティング部、ソフトテニス部が出場しました。国際大会で活躍している水高生もいます。

東北大会・全国大会に出場した部等に激励金として約33万円を支出しました。

水高生のますますの活躍を期待します。

運動 ウエイトリフティング部、ソフトテニス部、水泳部、スポーツクライミング、アイスホッケー

文化 文芸・短詩部、書道部、かるた

水高育英会へのご寄付ありがとうございました

今年度、「水高育英会」へ総額約20万円のご寄付を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。これまでも多くの進学した卒業生を支えております。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

水高育英会寄付者名簿(令和 6 年 2 月 1 日～令和 7 年 1 月31日確認分・敬称略)

伊藤 康道、小澤 修、小野田 義人、木村 恵也、佐々木 美広、佐藤 幸子
千田 悦子、刀根 勝雄、中田 佑、水沢高校 第九の会、村上 倍達、芳沢 茎子

(五十音順)

水高同窓会への寄付(敬称略)

青山 栄

令和 6 年度

職 員 異 動**◆転出**

菊 地 満 (副校長)	水沢工業
富 手 明 美 (事務長)	北上翔南
千 葉 慎一郎 (英語)	盛岡第四
蜂須賀 誠 (国語)	大船渡東
高 橋 亮 (理科)	千 厩
中 嶋 佑 吾 (理科)	種 市
山 下 純 一 (公民)	水沢農業
小 菅 光 恵 (養護教諭)	宮古商工
黄金崎 舞 (実習教諭)	盛岡商業
中 村 友 祐 (主事)	花巻市立南城小学校

◆転入

切 田 壮 (副校長)	西和賀
高 橋 英 俊 (事務長)	沿岸南部教育事務所
岩 淵 征 (国語)	盛岡第一
千 葉 浩 彦 (英語)	大船渡

市 川 久 敏 (公民)	高 田
齋 藤 雅 俊 (理科)	久 慈
吉 田 祥 (理科)	盛岡第三
佐 藤 章 (書道)	
高 橋 七 生 (養護教諭)	久慈・長内校
吉 田 万優美 (実習教諭)	盛岡南
佐々木 愛 実 (主事)	新採用

**◇事務室からのお知らせ◇**

卒業生等が卒業証明書等の交付を受ける場合、手数料が必要です。一通あたり、400円分の岩手県収入証紙を添付して申請して下さい。詳しくは水沢高校ホームページをご覧ください。事務室までお問い合わせ下さい。

編集後記

今年度も「水高同窓会報」を皆様のお手元にお届けすることができました。原稿をお寄せくださいました方々に感謝申し上げます。

令和六年度も部活動での生徒の活躍が目立ちました。ウエイトリフティング部、ソフトテニス部がインターハイに出場し、文芸・短詩部は「俳句甲子園」で団体三位に入賞いたしました。

在校生たちは、自己の目標を達成すべく、仲間と切磋琢磨しながら、伝統ある校舎で日々意欲的に学んでいます。同窓生の方々には、今後とも水高生への一層のご支援、ご声援をお願い申し上げます。